

浅香山病院で診療を受けられた患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当となる方で、この研究に関するご質問や、診療情報等を研究目的に利用されることをご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

対象となる方	下記期間に当院で手術を受けられた患者様
研究課題名	精神疾患・認知症を持つ手術患者における、病棟間の情報共有の違いと手術室看護師のケアの質・準備への影響について
当院の研究責任者	公益財団法人浅香山病院 手術室 川崎恵理子
本研究の研究責任者 (他施設研究の場合)	なし
研究の概要 (目的・方法)	手術は主に 2 病棟から出棟される。そのうち、1 病棟は精神疾患のある身体的な治療を行う病棟（B2）であり、手術関連部署での術前カンファレンスを行っている。一方、一般病棟（東 3）では、術前カンファレンスで共有されている内容の情報共有は行われず、担当看護師が自己で判断し、情報共有・伝達を簡易に行っている。認知症や精神疾患のある患者の場合、手術室入室から麻酔導入まで、抜管時から退室までの流れについて、変わることがあるため、術前に患者情報の共有が重要である。精神疾患や認知症を有する手術患者に対する 2 病棟間の情報共有の実態を手術患者カルテ（疾患、術前情報の理解力・精神症状、術前情報の共有事項、術前ミーティング、フィードバック、術後申し送りの記録）から明らかにする。
研究実施期間	研究実施期間は倫理委員会承認後より 2028 年 12 月 31 日まで。 研究対象期間は、2023 年 5 月～2025 年 6 月に手術を受けられた患者様の事例。
試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	上記期間に電子カルテより下記項目を確認する。疾患、術前情報の理解力・精神症状、術前情報の共有事項、術前ミーティング、フィードバック、術後申し送りの記録、など調査する。個人のデータは匿名化し、個人情報の保護に十分な配慮を行う。調査の結果については、当院の研究発表会及び院外の学会で公表する。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	公益財団法人浅香山病院 手術室 川崎恵理子（研究責任者）
備考	ご了承いただけない場合は 2025 年 8 月 31 日までにご連絡ください。